

授 業 科 目 名	こころの発達(Development of Child and Youth)		
科 目 番 号	9100111	授 業 形 態	講義
単 位 数	1 単位	標 準 履 修 年 次	1 年次
実 施 学 期	秋 C	曜 時 限	木曜・1、2 限
対象学群・学類	人文・応理・エシス・比文・日日・社工 対象		
担当教員(連絡先)	濱口 佳和 (総合研究棟 D706 yhama@human.tsukuba.ac.jp)		
オフィスアワー	木曜日 13 時 30 分～14 時 00 分		
授業の到達目標	<p>(1)人間の発達を規定する遺伝と環境の役割について説明できる。</p> <p>(2)出生前から新生児期・乳児期の子どもの心身の発達の特徴を説明できる。</p> <p>(3)幼児期の子どもの心身の発達の特徴を説明できる。</p> <p>(4)児童期から青年期の子どもの心身の発達の特徴を説明できる。</p> <p>(5)多様な発達障害の概念を正しく理解し、それぞれの特徴について説明できる。</p> <p>(6)特別支援教育の理念と実際について説明できる。</p>		
授業の概要	学校教育に必要な基礎理論として、幼児、児童及び生徒(障害のある幼児、児童及び生徒を含む)の心身の発達と学習の過程について学ぶ。		
授業計画	<p>第1回: 発達の概念, 遺伝と環境</p> <p>第2回: 出生前期・新生児期の発達</p> <p>第3回: 乳幼児期の発達① 身体・運動能力の発達, 認知発達</p> <p>第4回: 乳幼児期の発達② アタッチメントの形成, 社会性の発達, 自己の発達</p> <p>第5回: 児童期の発達① 身体・運動能力の発達, 認知発達</p> <p>第6回: 児童期の発達② 社会性の発達, 自己の発達</p> <p>第7回: 青年期の発達① 身体・運動能力の発達, 認知発達</p> <p>第8回: 青年期の発達② 社会性の発達, 自己の発達</p> <p>第9回: 発達の問題と特別支援教育① 発達障害の諸側面(知的能力障害, 限局性学習障害など)</p> <p>第10回: 発達の問題と特別支援教育② 特別支援教育の理念と実際</p> <p>定期試験</p> <p>オンライン授業の種類・方法: オンデマンド方式 MS Stream による配信(期間 1 週間)</p> <p>Teams 上に作成された本科目のチーム(9100111 教職科目「こころの発達」秋 C 木 1・2 時限: チームコード w90dowq)への登録者限定で配信。受講生は必ず本チームに登録すること</p> <p>講義資料配布方法: この科目の manaba のコンテンツに添付</p>		
成績評価方法	<p>試験と提出課題の成績により総合的に評価する。</p> <p>本科目の manaba の respon により毎回の出席確認を行う</p> <p>単位取得には 6 割以上の出席が前提</p> <p>manaba 上での期末レポート(小テスト含む)による評価 詳細は後日 manaba 上で告知する</p> <p>レポート提出期間 2 月 5 日～19 日(金) (最終年度の学生は 1 月 22 日～29 日(金))</p>		
テキスト	濱口佳和(2018)『MINERVA はじめて学ぶ教職⑤ 教育心理学』ミネルヴァ書房		
参考文献	<p>新井邦二郎・濱口佳和・佐藤純(2009) 『教育心理学 学校での子どもの成長をめざして』培風館</p> <p>服部環・外山美樹(2013) 『ライブラリ・スタンダード心理学6 教育心理学』サイエンス社</p> <p>濱口佳和(2018)『MINERVA はじめて学ぶ教職⑤ 教育心理学』ミネルヴァ書房</p> <p>外山紀子・外山美樹(2010)『優しい発達と学習』有斐閣</p>		
授業外における学習方法	復習をしっかりと行い、わからない点があれば、そのまま放置せず、教員に積極的に質問したり、図書館等で調べたりすることが望ましい。		
受講学生に望むこと	心理学の専門用語の意味をしっかりと身につけてください		
備考	旧課程の教育心理学 I に対応。		

授 業 科 目 名	こころの発達(Development of Child and Youth)		
科 目 番 号	9100121	授 業 形 態	講義
単 位 数	1 単位	標 準 履 修 年 次	1 年次
実 施 学 期	春 C	曜 時 限	金曜・1、2 時限
対 象 学 群 ・ 学 類	生物・地球・数学・物理・化学・創成・医学・看護・医療・芸術対象		
担当教員(連絡先)	外山 美樹		
オ フ ィ ス ア ワ ー	メール(mtoyama@human.tsukuba.ac.jp)でまずは連絡すること。		
授 業 の 到 達 目 標	(1)人間の発達を規定する遺伝と環境の役割について説明できる。 (2)出生前から新生児期・乳児期の子どもの心身の発達の特徴を説明できる。 (3)幼児期の子どもの心身の発達の特徴を説明できる。 (4)児童期から青年期の子どもの心身の発達の特徴を説明できる。 (5)多様な発達障害の概念を正しく理解し、それぞれの特徴について説明できる。 (6)特別支援教育の理念と実際について説明できる。		
授 業 の 概 要	学校教育に必要な基礎理論として、幼児、児童及び生徒(障害のある幼児、児童及び生徒を含む)の心身の発達と学習の過程について学ぶ。		
授 業 計 画	第1回: 発達の概念, 遺伝と環境 第2回: 出生前期・新生児期の発達 第3回: 乳幼児期の発達① 身体・運動能力の発達, 認知発達 第4回: 乳幼児期の発達② アタッチメントの形成, 社会性の発達, 自己の発達 第5回: 児童期の発達① 身体・運動能力の発達, 認知発達 第6回: 児童期の発達② 社会性の発達, 自己の発達 第7回: 青年期の発達① 身体・運動能力の発達, 認知発達 第8回: 青年期の発達② 社会性の発達, 自己の発達 第9回: 発達の問題と特別支援教育① 発達障害の諸側面(知的能力障害, 限局性学習障害など) 第10回: 発達の問題と特別支援教育② 特別支援教育の理念と実際 定期試験		
成 績 評 価 方 法	試験と提出課題の成績により総合的に評価する。		
テ キ ス ト	外山紀子・外山美樹(2010)『やさしい発達と学習』有斐閣		
参 考 文 献	新井邦二郎・濱口佳和・佐藤純(2009)『教育心理学 学校での子どもの成長をめざして』培風館 服部環・外山美樹(2013)『ライブラリ・スタンダード心理学 6 教育心理学』サイエンス社 濱口佳和(2018)『MINERVA はじめて学ぶ教職⑤ 教育心理学』ミネルヴァ書房		
授 業 外 に お け る 学 習 方 法	復習をしっかりと行い、わからない点があれば、そのまま放置せず、教員に積極的に質問したり、図書館等で調べたりすることが望ましい。		
受 講 学 生 に 望 む こ と	授業内容と教育現場との関連を常に気にかけてほしい。		
備 考	旧課程の教育心理学Iに対応。		

授 業 科 目 名	こころの発達(Development of Child and Youth)		
科 目 番 号	9100131	授 業 形 態	講義
単 位 数	1 単位	標 準 履 修 年 次	1 年次
実 施 学 期	秋 C	曜 時 限	月曜・5、6 限
対 象 学 群 ・ 学 類	教育・心理・障害・知識・社会・国際・資源・情報対象		
担当教員(連絡先)	外山 美樹		
オ フィ ス ア ワ ー	メール(mtoyama@human.tsukuba.ac.jp)でまずは連絡すること。		
授 業 の 到 達 目 標	<p>(1)人間の発達を規定する遺伝と環境の役割について説明できる。</p> <p>(2)出生前から新生児期・乳児期の子どもの心身の発達の特徴を説明できる。</p> <p>(3)幼児期の子どもの心身の発達の特徴を説明できる。</p> <p>(4)児童期から青年期の子どもの心身の発達の特徴を説明できる。</p> <p>(5)多様な発達障害の概念を正しく理解し、それぞれの特徴について説明できる。</p> <p>(6)特別支援教育の理念と実際について説明できる。</p>		
授 業 の 概 要	学校教育に必要な基礎理論として、幼児、児童及び生徒(障害のある幼児、児童及び生徒を含む)の心身の発達と学習の過程について学ぶ。		
授 業 計 画	<p>第1回:発達の概念、遺伝と環境</p> <p>第2回:出生前期・新生児期の発達</p> <p>第3回:乳幼児期の発達① 身体・運動能力の発達、認知発達</p> <p>第4回:乳幼児期の発達② アタッチメントの形成、社会性の発達、自己の発達</p> <p>第5回:児童期の発達① 身体・運動能力の発達、認知発達</p> <p>第6回:児童期の発達② 社会性の発達、自己の発達</p> <p>第7回:青年期の発達① 身体・運動能力の発達、認知発達</p> <p>第8回:青年期の発達② 社会性の発達、自己の発達</p> <p>第9回:発達の問題と特別支援教育① 発達障害の諸側面(知的能力障害、限局性学習障害など)</p> <p>第10回:発達の問題と特別支援教育② 特別支援教育の理念と実際</p> <p>定期試験</p> <p>オンライン授業の種類・方法:オンデマンド方式 MS Streamによる配信(期間4日間)</p> <p>Teams 上に作成された本科目のチーム(9100131 教職科目「こころの発達」秋 C 月 5・6 時 限:チームコード a13ofpv)への登録者限定で配信。受講生は必ず本チームに登録すること</p> <p>講義資料配布方法:この科目の manaba のコンテンツに添付</p>		
成 績 評 価 方 法	<p>試験と提出課題の成績により総合的に評価する。</p> <p>本科目の manaba の respon により毎回の出席確認を行う。</p> <p>単位取得には 3 分の 2 以上の出席が必須。</p> <p>manaba 上での期末レポートによる評価の詳細は、後日 manaba 上で告知する。</p> <p>レポート提出期間 2 月 15 日～19 日(金)</p>		
テ キ ス ト	外山紀子・外山美樹(2010)『やさしい発達と学習』有斐閣		
参 考 文 献	<p>新井邦二郎・濱口佳和・佐藤純(2009)『教育心理学 学校での子どもの成長をめざして』培風館</p> <p>服部環・外山美樹(2013)『ライブラリ・スタンダード心理学 6 教育心理学』サイエンス社</p> <p>濱口佳和(2018)『MINERVA はじめて学ぶ教職⑤ 教育心理学』ミネルヴァ書房</p>		
授 業 外 に お け る 学 習 方 法	復習をしっかりと行い、わからない点があれば、そのまま放置せず、教員に積極的に質問したり、図書館等で調べたりすることが望ましい。		
受 講 学 生 に 望 む こ と	授業内容と教育現場との関連を常に気にかけてほしい。		
備 考	旧課程の教育心理学 I に対応。		

授 業 科 目 名	こころの発達(Development of Child and Youth)		
科 目 番 号	9100141	授 業 形 態	講義
単 位 数	1 単位	標 準 履 修 年 次	1 年次
実 施 学 期	秋 C	曜 時 限	火曜・3、4 時限
対 象 学 群 ・ 学 類	体育 1～5 クラス対象		
担 当 教 員 (連 絡 先)	鈴木 由美(suzukiy@wa.seitoku.ac.jp)		
オ フ ィ ス ア ワ ー	オフィスアワーは特に定めない。メールで事前に連絡をください。		
授 業 の 到 達 目 標	<p>(1)人間の発達を規定する遺伝と環境の役割について説明できる。</p> <p>(2)出生前から新生児期・乳児期の子どもの心身の発達の特徴を説明できる。</p> <p>(3)幼児期の子どもの心身の発達の特徴を説明できる。</p> <p>(4)児童期から青年期の子どもの心身の発達の特徴を説明できる。</p> <p>(5)多様な発達障害の概念を正しく理解し、それぞれの特徴について説明できる。</p> <p>(6)特別支援教育の理念と実際について説明できる。</p>		
授 業 の 概 要	学校教育に必要な基礎理論として、幼児、児童及び生徒(障害のある幼児、児童及び生徒を含む)の心身の発達と学習の過程について学ぶ。		
授 業 計 画	<p>第1回:発達の概念, 遺伝と環境</p> <p>第2回:出生前期・新生児期の発達</p> <p>第3回:乳幼児期の発達① 身体・運動能力の発達, 認知発達</p> <p>第4回:乳幼児期の発達② アタッチメントの形成, 社会性の発達, 自己の発達</p> <p>第5回:児童期の発達① 身体・運動能力の発達, 認知発達</p> <p>第6回:児童期の発達② 社会性の発達, 自己の発達</p> <p>第7回:青年期の発達① 身体・運動能力の発達, 認知発達</p> <p>第8回:青年期の発達② 社会性の発達, 自己の発達</p> <p>第9回:発達の問題と特別支援教育① 発達障害の諸側面(知的能力障害, 限局性学習障害など)</p> <p>第10回:発達の問題と特別支援教育② 特別支援教育の理念と実際</p> <p>定期試験</p> <p>定期試験</p> <p>オンライン授業の種類・方法:オンデマンド方式 MS Stream による配信(期間1週間)</p> <p>Teams 上に作成された本科目のチーム(9100141 教職科目「こころの発達」秋C火曜3・4時限:チームコードは追って知らせます)への登録者限定で配信。受講生は必ず本チームに登録すること。講義資料配布方法:この科目の manaba のコンテンツに添付</p>		
成 績 評 価 方 法	<p>試験と提出課題の成績により総合的に評価する。</p> <p>本科目の manaba の respon により毎回の出席確認を行う</p> <p>単位取得には6割以上の出席が前提</p> <p>manaba 上での期末レポート(小テスト含む)による評価 詳細は後日 manaba 上で告知する</p> <p>レポート提出期間 2月15日～25日(金) (最終年度の学生は1月22日～29日(金))</p>		
テ キ ス ト	適宜指定する。		
参 考 文 献	<p>新井邦二郎・濱口佳和・佐藤純(2009)『教育心理学 学校での子どもの成長をめざして』培風館</p> <p>服部環・外山美樹(2013)『ライブラリ・スタンダード心理学 6 教育心理学』サイエンス社</p> <p>濱口佳和(2018)『MINERVA はじめて学ぶ教職⑤ 教育心理学』ミネルヴァ書房</p> <p>外山紀子・外山美樹(2010)『優しい発達と学習』有斐閣</p>		
授 業 外 に お け る 学 習 方 法	講義中に紹介する参考文献から興味のあるものを読むこと。		

受講学生に望むこと	積極的に講義に参加し、発言してください。
備考	旧課程の教育心理学Ⅰに対応。

授 業 科 目 名	こころの発達(Development of Child and Youth)		
科 目 番 号	9100151	授 業 形 態	講義
単 位 数	1 単位	標 準 履 修 年 次	1 年次
実 施 学 期	秋 C	曜 時 限	月曜・5、6 限
対 象 学 群・学 類	体育6～10クラス 対象		
担 当 教 員(連 絡 先)	濱口 佳和 (総合研究棟 D706 yhama@human.tsukuba.ac.jp)		
オ フ ィ ス ア ワ ー	木曜日 13 時 30 分～14 時 00 分		
授 業 の 到 達 目 標	(1)人間の発達を規定する遺伝と環境の役割について説明できる。 (2)出生前から新生児期・乳児期の子どもの心身の発達の特徴を説明できる。 (3)幼児期の子どもの心身の発達の特徴を説明できる。 (4)児童期から青年期の子どもの心身の発達の特徴を説明できる。 (5)多様な発達障害の概念を正しく理解し、それぞれの特徴について説明できる。 (6)特別支援教育の理念と実際について説明できる。		
授 業 の 概 要	学校教育に必要な基礎理論として、幼児、児童及び生徒(障害のある幼児、児童及び生徒を含む)の心身の発達と学習の過程について学ぶ。		
授 業 計 画	<p>第1回: 発達の概念, 遺伝と環境</p> <p>第2回: 出生前期・新生児期の発達</p> <p>第3回: 乳幼児期の発達① 身体・運動能力の発達, 認知発達</p> <p>第4回: 乳幼児期の発達② アタッチメントの形成, 社会性の発達, 自己の発達</p> <p>第5回: 児童期の発達① 身体・運動能力の発達, 認知発達</p> <p>第6回: 児童期の発達② 社会性の発達, 自己の発達</p> <p>第7回: 青年期の発達① 身体・運動能力の発達, 認知発達</p> <p>第8回: 青年期の発達② 社会性の発達, 自己の発達</p> <p>第9回: 発達の問題と特別支援教育① 発達障害の諸側面(知的能力障害, 限局性学習障害など)</p> <p>第10回: 発達の問題と特別支援教育② 特別支援教育の理念と実際</p> <p>定期試験</p> <p>オンライン授業の種類・方法: オンデマンド方式 MS Stream による配信(期間 1 週間)</p> <p>Teams 上に作成された本科目のチーム(9100151 教職科目「こころの発達」秋 C 月 5・6 時限: チームコード u1kk8vv)への登録者限定で配信。受講生は必ず本チームに登録すること</p> <p>講義資料配布方法: この科目の manaba のコンテンツに添付</p>		
成 績 評 価 方 法	<p>試験と提出課題の成績により総合的に評価する。</p> <p>本科目の manaba の respon により毎回の出席確認を行う</p> <p>単位取得には 6 割以上の出席が前提</p> <p>manaba 上での期末レポート(小テスト含む)による評価 詳細は後日 manaba 上で告知する</p> <p>レポート提出期間 2 月 15 日～22 日(月)</p>		
テ キ ス ト	適宜指定する。		
参 考 文 献	<p>新井邦二郎・濱口佳和・佐藤純(2009)『教育心理学 学校での子どもの成長をめざして』培風館</p> <p>服部環・外山美樹(2013)『ライブラリ・スタンダード心理学6 教育心理学』サイエンス社</p> <p>濱口佳和(2018)『MINERVA はじめて学ぶ教職⑤ 教育心理学』ミネルヴァ書房</p> <p>外山紀子・外山美樹(2010)『優しい発達と学習』有斐閣</p>		
授 業 外 に お け る 学 習 方 法	復習をしっかりと行い、わからない点があれば、そのまま放置せず、教員に積極的に質問したり、図書館等で調べたりすることが望ましい。		
受 講 学 生 に 望 む こ と	心理学の専門用語の意味をしっかりと身につけてください		
備 考	旧課程の教育心理学 I に対応。		